

広島労働局長による安全パトロールを実施

広島労働局では、令和7年7月4日に建設業労働災害防止協会広島県支部と合同で、「基町相生通地区第一種市街地再開発事業高層棟新築工事」（広島市中区基町）において、安全パトロールを実施しました。



パトロールの冒頭、小沼労働局長から、建設業における労働災害発生状況等について説明があり、熱中症予防対策、墜落・転落災害防止のためのリスクアセスメントを実施し、一人一人が安全に働くことのできる職場環境を築いて頂きたいと、呼びかけが行われました。

現場では、墜落・転落災害防止対策として手すりの設置や、先行して張られた外周養生ネットの取付け、熱中症予防対策として朝の一杯運動や熱中症パトロールによる作業前・作業中のこまめな水分補給など様々な好事例の取組が行われていました。



広島労働局長による激励

パトロール終了後には講評が行われ、広島労働局健康安全課長から、無災害による工事完成をお願いしました。

